

あとがき

本稿を書いている 2012 年 12 月に、京都大学の山中伸弥先生のノーベル賞授賞式がストックホルムで開催されました。最近、中国や韓国から発信される医学論文数の激増と、それとは対照的な日本の論文数減少が話題になっています。つまり、日本の医学レベルは相対的に低下しているということなのでしょうが、このニュースはその危機感を吹き飛ばすものであり、自信を取り戻した方も多いと思います。今回の受賞は、山中先生個人の才能と努力によるものが大きく、日本国が先生の研究のために戦略的に特別なことをしたわけではありません。しかし、受賞に際しての謙虚な姿勢と今後の社会貢献を述べられる先生の姿は、理想の日本人像を見るようで非常に爽やかな気持ちになりました。

さて、本号の特集は中心性漿液性脈絡網膜症です。網膜下液が貯留する原理を喜多先生、病態解析を高橋先生、森本先生および丸子先生、関連因子を本田先生、治療方針を後藤先生、自発蛍光を石龍先生が解説されています。中心性漿液性脈絡網膜症は古くから知られていますが、ここ 10 年の間に新しい病態の理解とそれによる新しい治療法が確立された疾患のひとつです。今回の解説を読んで、この進歩には多くの日本人医師の貢献があったことがわかりました。巷間伝えられるように、日本の眼科研究レベルは決して低くはなかったのです。しかしながら、それは過去のことです。山中先生は受賞後の会見で「ノーベル賞受賞は過去のことであり、さらに新しく研究を進めたい」と述べられました。医学研究は、現在も弛まぬ勢いで進歩を続けています。10 年後の本誌で、ある疾患の特集を組んだときに、その進歩にはやはり日本の研究者が大きく貢献していたといわれるためには、レベルは違えど山中先生のように常に新しい地平線を目指す努力が必要であると感じます。

(坂本泰二)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦					
編集委員	根本 昭	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	

臨床眼科 (第 67 巻 第 2 号)

2013 年 2 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 2,940 円 (本体 2,800 円 + 税 5%)

2013 年年間購読料
冊子版 42,080 円
冊子 + 電子版/個人 47,080 円 冊子 + 電子版/共有 53,400 円
電子版/個人 42,080 円 電子版/共有 48,400 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料弊社負担

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** < (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 松井・鶴淵・安部